



H29 12月・H30 3月南魚沼市議会開催

南魚沼市議会議員 目黒哲也は、一般質問を行い皆様のお声を市政にお届けいたしました。

◎質問と答弁は以下の通りです。

質問 南魚沼市の観光振興戦略について

食によるまちおこしとバイク(自転車)によるまちおこしを積極的に展開したらどうかと提案。

食については、今回は3点を提案。B-1グランプリの誘致と本気井の更なる展開への支援そしてグルメマラソンやグルメライド、コシヒカリランのように食とスポーツとのタイアップ事業の展開。

バイク(自転車)については、現在全日本実業団自転車協議連盟公式のJBCF南魚沼ロードレース&タイムトライアルが開催されております。その他に八海山麓スキー場でのマウンテンバイクや中心市街地でレースをするクリテリウム大会を誘致し、バイクの聖地化を図り、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて海外のバイク選手事前合宿地としてPRする。更にこの地の豊かな自然や食に触れる古里サイクリングとしての観光商品ともなり、地域活性化並びに観光振興等に資する観点ばかりではなく、世界トップ選手のプレーに触れることで、南魚沼市の競技者あるいは子供たちに大きな夢をもたらすといったスポーツ振興への効果のほか、異文化交流や地域の活性化など様々な分野への好影響が期待されると考える。



市長答弁

前向きに検討していく。

質問 入湯税の増額について

現在、南魚沼市の入湯税は120円であります。全国では150円が多い。そこで入湯税を30円アップすることにより、年間入湯税収はおおよそ1,000万増額になる。その財源を観光振興に充てたらどうかと提案。

市長答弁

関係業界の要望に従うが、観光客減にならないか心配である。

質問 運動・文化においてある一定以上の大会には補助金を

県大会以上に出場する小学生から高校生には、市から補助金の支援をし、子供たちや保護者の皆さんの負担の軽減をして欲しい。また各学校による自己負担の差が出ないようにしてもらいたい。

市長答弁

中学生には、県大会以上出場時には、宿泊、交通費、参加費などの経費の50%は補助金を出している。今年度は240万円の補助金を出している。小学生には基金などで支援している。高校生には支援していない。

質問 中心市街地の活性化について

六日町駅前ロータリーから市役所北駐車場にかけての公園化について提案。六日町駅を降りてからの風景は観光客の第一印象ともなる。前方に難攻不落の坂戸城を見渡せ、その眼下に広い公園が広がる風景は夢のようである。早急な提案としては、駅に送迎に来る市民や観光業者が駐車出来るスペースを確保して欲しい。タクシー業界のご理解が大前提ですが、現在のタクシー駐留所を送迎専用にし、タクシーの駐留所を南側の駐車スペースにすることによって市民の利便性も高まり、駐留している運転手の方々が待機しやすいかと考える。更に本庁舎の正面入り口の横の公園を駐車場にすることによって多くの市民の方が駐車しやすくなると考えている。

市長答弁

公園化については、都市計画が終わっているため非常にハードルが高く、困難である。駐車スペースについては、まずタクシー業界の理解が必要である。

質問 子育て・教育の一貫した支援体制について

平成30年度から始まるキッズウィークや平成31年度からの幼児教育無償化等回は教育において動き出している時である。

このように現在、子育てや教育に対するニーズは多様化また高度化し、発達障がいなどの相談並びに支援の強化、そして幼児教育の充実や幼稚園・保育所・小学校の連携、加えて学校教育のICTなど新たな課題への対応、合わせていじめ・不登校対策や地域での青少年健全育成の充実など様々な課題に対する専門性の強化と関係者の連携の重要性は一層高まっています。更に人口減少を克服するための少子化対策を推進するには従来の延長線では不十分であり、今こそ思い切った組織改革が必要と考える。

現在、南魚沼市は子育て支援課と子育て支援センターは本庁舎で、学校教育課・教育委員会と学習指導センターは大和庁舎、そして子ども・若者育成支援センターは南魚沼市民会館と分かれている。もちろん現在も連携してサポートしていることと思うが、この体制で果たして子供の成長に合わせた切れ目のない一貫したサポートが十分出来ているのか。あるいは組織のタテ割りを乗り越えて連携し、その子に必要なサポートが検討され、提供されているのか。私は、0歳から18歳まで切れ目のないサポート、守っていく体制は南魚沼市の責任であると考えている。

そこで子育て支援課・子育て支援センター・学校教育課・教育委員会・学習指導センター・子ども・若者育成支援センターを一元化して多様な人材の連携とネットワークを強化し、子育て・教育の一貫した支援体制の構築は必要ではないか。

更にこの一元化された組織に福祉課や保健課、そして南魚沼市総合支援学校や社会福祉協議会との連携体制の構築も必要と考える。加えて療育と教育の専門的支援を行うセンターの設置も提案したい。

市長答弁

現在では庁舎スペースの関係もあり、一元化は難しい。学童は来年度から学校教育課に移設する。

平成30年度 一般会計予算

総額299億2,000万円 前年度比96.7%、10億2,300万円の減額

重点施策抜粋

1. 保険・医療・福祉

- 子ども医療費助成事業
従来の全額助成の対象年齢0歳から5歳の誕生月までを、0歳から就学前まで延長し、入院医療費の保険適用分を全額助成する。
- 介護人材確保緊急支援事業
市内介護事業所への就職希望者を対象に、介護職員初任者研修受講料を補助することにより、不足する介護人材の確保を図る。
- 自殺予防対策事業
自殺対策計画の策定。地域保健の重要課題である自殺予防事業を推進する。

2. 教育・文化

- 教育課程特例校事業
小学校外国語早期化・教科が実施される新学習指導要領に伴い、ALT(外国語指導助手)の活用促進として1名増員で取り組み。
- 学校・家庭・地域の連携促進事業
学校・家庭・地域の連携を支援し、子どもたちの成長を支える。六日町地域を対象とした学校支援本部を新たに設置する。
- 体育施設整備事業:モンスターパイプ照明設置工事

3. 環境・共生

広域ごみ処理施設建設事業
施設整備計画(施設規模・処理能力・処理方式等)の策定、更なる減量化、収集方法の統一に向けての検討及び建設予定地近隣集落に対する地元説明を行う。

4. 都市基盤

- 街路新設改良事業
・樋渡東西線線路アンダーパス本体工事
・樋渡東西線アプローチ部工事
- 道路橋りょう維持補修事業
橋りょう修繕更新:詳細設計2橋、点検136橋、工事7橋
- 住宅リフォーム事業

5. 産業振興

- 農業振興対策補助事業
農業生産の重要な担い手を育成するため、経営体育成支援事業、農業次世代人材投資事業等、農業法人や個人へ機械などの導入助成を実施、支援する。
- 商工業補助事業
- 企業対策事業:雇用促進奨励金、用地取得奨励金を3年間分割交付する。U・Iターン者を主な対象としたインターンシップ及びビジネスマッチングのサポートを進める。

6. 行財政改革・市民参画

- 地域コミュニティ活性化事業
市内12地区の地域づくり協議会のコミュニティ活動を支援する。
- 移住・定住促進事業・CCRC関連事業
- ふるさと納税推進事業
- 企画プロモーション事業:雪資源活用による環境に優しいエネルギーと南魚沼の魅力発信のPRプロジェクト
- 防災対策事業:魚野川、三国川の洪水浸水想定変更に伴う洪水ハザードマップを作成する。
- 消防車両整備事業:13mバーム付き多目的消防ポンプ車を整備する。



行政視察 (倉敷市、高松市、小豆島町) 2月6日(火)~8日(木)

調査1 倉敷市「観光振興について」

倉敷市は瀬戸内海に面する人口約48万人の都市。江戸時代には商人の町、明治時代には繊維の町、近年は工業都市、そして、文化観光都市として発展してきた。

白壁の建物や柳並木が美しい倉敷美観地区のある「倉敷エリア」をはじめ瀬戸大橋と国産ジーンズ発祥の地である「児島エリア」、日本有数の工業地帯である「水島エリア」、港町で栄えたノスタルジックな町並みとお茶の文化がある「玉島エリア」、美しい竹林の町と金田一発祥の地である「真備エリア」、マスカットやスイートピーの産地の「船穂エリア」とそれぞれ特徴ある6つのエリアがある。岡山県の観光客入込数でも第1位が倉敷美観地区で約385万人そして8位に児島地区で120万人である。

観光客がピーク時から300万人に落ち込み、そこで倉敷市では、5つの戦略とそれぞれの施策をまとめた倉敷市観光振興プログラムを策定した背景と展開を学んだ。その中で瀬戸大橋開通やチボリ公園開園といったハード面に頼りすぎた観光戦略が失敗した原因であるとの説明が響いてきた。

二つ目は「フィルムコミッション事業」。専門の職員を一人配置し、ロケ地パンフレットを作成し、制作会社への営業や問い合わせ等に対応している。年間12~13本くらいのロケを受け入れ、観光客の安定的な入込みになっている。南魚沼市は大河ドラマ、朝ドラの経験があるのでロケ地パンフレット等を作成し、制作会社等へ売り込みに行く必要性を感じた。



調査2 高松市「高齢者の居場所づくり事業について」

高松市は人口約41万人で波静かな瀬戸内海に面しており、年間を通じて寒暖の差が小さく穏やかな気候に恵まれている。世界に誇る日本庭園「栗林公園」、源平合戦で有名な「屋島」は瀬戸内海を一望できる。

高松市が展開している「高齢者の居場所づくり事業」を視察調査する。

事業の目的、開設数、実施主体、主な活動内容や市からの支援や助成、そして効果と今後の目指すべき姿等を説明して頂いた。開設数は、26年度から28年度までの3年間で、おおむね徒歩圏内(半径500m)に1か所を目安として300か所が目標で、現在で240か所になっている。

高齢社会が進む中で、居場所は重要であり、南魚沼市も地域包括ケアの再構築が必要だと感じた。昼食に選んだのは、「讃岐うどん」。高松市でのうどんの消費量は日本一で、週一回以上食べている方が90%。良質な小麦、塩、醤油そして煮干しが讃岐の特産であり、小麦粉の生産量は6万トンで日本一。当市も本気丼を代表にグルメマラソンやグルメライド等、「食」によるまちおこしに取り組んでいるが、更に市民を巻き込んで力強く展開する必要があると感じた。



調査3 小豆島町「特産オリーブを活用したまちづくり」

小豆島は香川県に属し瀬戸内海では淡路島に次ぐ島で、土庄町(約12千人)、小豆島町(約15千人)の2町からなり、人口は27,000人。ソーメン、醤油、佃煮、胡麻油、オリーブ油の生産が盛ん。オリーブは国内栽培発祥の地として知られる。そして名作「二十四の瞳」のロケ地として有名。

オリーブの栽培面積は140ha。栽培者は140戸であるが、70%は後継者がいない。現在生産や収穫に企業(醤油屋、佃煮)から参入していただき生産を維持しており、今後この傾向が進むようである。オリーブトップワンプロジェクトは、品質を一番として生産者、加工・販売業者、試験研究機関、行政と島あげでの取組である。そして、オリーブを用いた健康長寿の島づくりの推進や小豆島オリーブ検定(マイスター検定)等を展開している。

またオリーブ冠を東京マラソンや大阪国際マラソン、別府マラソンに贈呈している。そこで当市の「グルメマラソン」「浦佐温泉山岳マラソン」の勝者のオリーブ冠をお願いした。今後具体化に向けて進めて行くが、「オリーブ冠」で小豆島と今後ともつながりが期待できる。

父ちゃん、じいちゃん、ひいじちゃん、そのまたじいちゃんから受け継いだものを子供に伝えて行くのが僕の仕事であるというNSTテレビで放映された「伝統しょうゆを守れ」木桶3代リレーである「ヤマロク醤油」を視察する。

日本食の基礎調味料「醤油」「味噌」「酒」等は、江戸時代まで全て木桶にて醸造されていたが、現在では、醤油、味噌で木桶での生産は1%。木桶を作る桶屋さんは日本に一社で、今から50年後には木桶での生産ができなくなるという危機感から、ヤマロク5代目は「木桶職人復活プロジェクト」を立ち上げ、桶を作りながらしょうゆ作りに励む。

150年以上前に建てられた登録有形文化財である「もろみ蔵」の中は、高さ2メートル、直径2m30cmの杉桶が60樽並ぶ。樽も壁も柱も150年かけて育てられた菌が幾層にも覆われ美味しい醤油を作るのだと言う。実際の工場を見て、職人の話を聞き大変感動した。



活動記録 (H29年10月~H30年3月)

| | | | |
|--|--|---------------------------------------|---|
| H29.10.24 新人議員研修会 於 南魚沼市役所 | H29.12.8 国際情報高校SGH成果発表会 於 国際情報高校 | 魚沼同友会総会 於 坂戸城 | H30.3.1 南魚沼佐藤塾 於 北越銀行六日町支店会議室 |
| H29.10.27 会派会議 於 南魚沼市役所 | 租税授業 三用小学校6年生 於 三用小学校 | H30.1.23 議会広報特別委員会 於 市役所本庁舎委員会室 | H30.3.2 総務文教委員会 於 市役所本庁舎委員会室 |
| H29.10.29 東泉田区ゴルフコンペ 於 十日町カントリークラブ | H29.12.9 東泉田6分区忘年会 於 金誠館 | 総務文教委員会調査 於 南魚沼消防本部・八海中学校・本庁舎委員会室 | 魚沼園版ナンバープレート導入実行委員会 於 市役所本庁舎大会議室 |
| H29.10.30 長島忠美代議士お別れ会 於 ニューオータニ長岡 | H29.12.11 雪国青年会議所OB会 於 坂戸城 | H30.1.24 租税授業 於 後山小学校 | 鶴輪を楽しむ会 於 金誠館 |
| H29.10.30 会派会議 於 若松屋 | H29.12.13 魚沼同友会 於 金誠館 | 南魚沼女子カプロモーションチーム新年会 於 金誠館 | H30.3.3 浦佐昆紗門堂押合大祭 於 田中屋 |
| H29.11.1 自民党六日町支部・塩沢町支部・大和町支部・湯沢支部会議 於 松原良道事務所 | H29.12.14 六日町温泉旅館組合会議 於 坂戸城 | 紫金会 於 紫金城 | H30.3.5 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.2 きりさいDE愛隊会議 於 南魚沼市役所北棟3F | H29.12.15 泉田裕彦衆議院議員懇談会 於 日章館 | H30.1.29 租税授業 於 赤石小学校 | 六日町中学校第71回卒業証書授与式 於 六日町中学校 |
| H29.11.3 南魚沼市スケートパークオープニングセレモニー 於 小栗山さんスポーツランド | H29.12.16 教育支援講演会 於 南魚沼市民会館多目的ホール | H30.1.31 六日町商工会六日町支部 於 金誠館 | H30.3.6 南魚沼政治経済同友会 於 萬盛庵 |
| H29.11.6 三国川ダム貯蔵酒蔵出しお披露目会 於 坂戸城 | H29.12.17 小澤実南魚沼議長就任祝い 於 ホテルオカベ | H30.2.1 守成クラブ魚沼会場 於 金誠館 | H30.3.7 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.7 平成29年第3回南魚沼市議会臨時会 於 南魚沼市役所 講堂 | H29.12.18 六日町温泉旅館組合女将会 於 大門屋 | H30.2.3 スナック開オープンレセプション 於 スナック蘭 | H30.3.8 櫻井新先生お別れ会 於 ナスバニューオータニ鳳凰の間 |
| H29.11.9 南魚沼振興局懇談会 於 日章館 | H29.12.20 南魚沼交流大使葉月みなみコンサート 於 金誠館 | H30.2.4 自民党六日町支部定期大会 於 五日町ふれあいセンター | H30.3.9 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.9 南魚沼市役所・南魚沼地域振興局との懇談会 於 日章館 | H29.12.21 南魚沼子育て支援センター 子育ての駅 ほのほの開館式典 | H30.2.5 租税授業 於 五十沢小学校 | 極真会新潟南道場第2回定例会 於 松葉屋 |
| H29.11.10 八海山新酒お披露目会 於 泉ビレッジ | 平成29年度第1回南魚沼市総合計画審議会 於 南魚沼市役所大会議室 | エザキエール・ジャブアール選手歓迎レセプション 於 金誠館 | H30.3.12 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.10 泉田裕彦衆議院議員懇談会 於 リトル北海道 | H29.12.23 坂戸山ラ部忘年会 於 金誠館 | 雪国青年会議所OB会 於 金誠館 | 南魚みらいクラブ 於 かわせ |
| H29.11.15 租税授業 上関小学校6年生 於 上関小学校 | H29.12.26 六日町商工会六日町支部会議 於 味の店京 | H30.2.6 政務調査 於 倉敷市 | H30.3.13 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| 新潟県農業交流センター魚沼支部会議 於 魚沼地域振興局 | H29.12.28 市立病院医師との情報交換会 於 たもん荘 | H30.2.7 政務調査 於 高松市 | H30.3.14 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.16 議会広報特別委員会 於 市役所本庁舎委員会室 | 平成30年 | H30.2.8 政務調査 於 小豆島町 | H30.3.16 平成30年3月南魚沼市議会定例会 |
| H29.11.18 新潟県農業交流センター経営大賞最終選考会 於 長岡商工会議所 | H30.1.2 新年挨拶回り(後援会役員) | H30.2.10 南魚沼市雪祭り 於 雪祭り会場 | H30.3.17 平昌五輪出場選手デモンストレーション及び報告会レセプション 於 デモンストレーション ガンホ・モンスターパイプ レセプション 石打ユウコハルナス |
| H29.11.19 目黒哲也後援会忘年会 於 金誠館 | H30.1.3 新年挨拶回り(小澤議長→種村元県議→林市長→松原県議) 新年会 於 味の店京 | H30.2.11 南魚沼市雪祭り 於 雪祭り会場 | 目黒哲也後援会役員会及び新春顔合わせ会 於 金誠館 |
| H29.11.20 国際情報高校SGH講師 於 国際情報高校 | H30.1.4 新年挨拶回り(市役所本庁・塩沢・大和・地域振興局・消防署・水道局他) | H30.2.12 阿部俊夫氏を讃える会 於 紫金城 | H30.3.19 魚沼同友会 於 味の店京 |
| H29.11.21 天地人運営委員会忘年会 於 味の店京 | H30.1.6 泉田裕彦事務所所開式・新年懇談会 於 ハストラル長岡 | 南魚沼市都市計画審議会 於 市役所本庁舎大会議室 | 六日町商工会六日町支部単位会長会議 於 加とちゃん |
| H29.11.23 松原良道県議議員懇談会 於 越路荘 | 議会広報特別委員会 於 市役所本庁舎委員会室 | 魚沼園版ナンバープレート導入委員会 於 南魚沼市民会館実習室 | H30.3.20 小千谷法人会青年部 於 金誠館 |
| H29.11.24 会派勉強会 於 市役所本庁舎会議室 | H30.1.10 六日町商工会広報委員会 於 萬盛庵 | 南魚みらいクラブ勉強会 於 市役所本庁舎委員会室 | H30.3.22 平成29年度第5回南魚沼市立総合支援学校卒業式 於 総合支援学校 |
| H29.11.25 新酒ワインと音楽を楽しむ会 於 越後ワイナリー | H30.1.11 雪国青年会議所新年会 於 湯沢 双葉 | 平成30年自民党県連青年部局合同大会 於 新潟ランドホテル | H30.3.23 第77回南魚沼市立六日町小学校卒業証書授与式 於 六日町小学校 |
| H29.11.26 長島忠美を支援する議員の会解散総会 於 ホテル双葉 | H30.1.12 六日町高校同窓会 於 くらま | 金誠館新春の集い 於 金誠館 | 協同組合新潟県農業交流センター事業委員会 於 異業種センター |
| H29.11.27 鶴輪と料理を楽しむ会 於 味の店京 | H30.1.14 東泉田区・坂戸区・八幡区挨拶回り | 平昌2018オリンピック冬季競技大会パブリックビューイング 於 塩沢中学校 | H30.3.24 第45回学校法人里咲学園いなかちこども園園式 於 いなかちこども園 |
| H29.11.28 平成29年度南魚沼市行政長官(六日町地域) 於 ふれあい支援センター | H30.1.15 林市長との懇談会 於 市長室 | 六日町温泉旅館組合会議 於 坂戸城 | H30.3.25 東泉田区総会 於 東泉田集落センター |
| H29.11.29 租税授業 石打小学校6年生 於 石打小学校 | 新潟県農業交流センター役員会議 於 金誠館 | 六日町商工会六日町支部会議 於 金誠館 | H30.3.26 第1回MSG ROCK FESTIVAL 於 南魚沼総合支援学校 |
| H29.11.30 自民党議員会 於 松原良道事務所 | 魚沼同友会役員会 於 紫金城 | 平成29年度第3回南魚沼市社会教育委員会 於 南魚沼市民会館 | 六日町商工会六日町支部懇談会 於 金誠館 |
| H29.12.2 愛Bリーグ開業甲信越支部総会 於 南魚沼市役所大会議室 | H30.1.16 議会広報特別委員会 於 市役所本庁舎委員会室 | 六日町商工会新春賀詞交歓会 於 坂戸城 | H30.3.27 NPO魚沼創造 湯沢町視察 於 かわら三俣他 |
| H29.12.3 長茂男市長忘年会 | 租税授業 於 大巻小学校 | 租税授業 於 湯沢小学校 | 六日町商工会理事会 於 六日町商工会 |
| H29.12.4 12月定例会 | H30.1.17 八海山 南雲社長との懇談会 於 社長宅 | H30.1.19 建設業界との懇談会 於 金誠館 | 平成29年度 第4回 小千谷法人会理事会 於 金誠館 |
| H29.12.5 第四銀行グループ総会 於 第四銀行六日町支店 | 租税授業 於 塩沢小学校 | H30.1.20 自民党六日町支部 於 金誠館 | |
| H29.12.5 租税授業五日町小学校6年生 於 五日町小学校 | H30.1.18 租税授業 於 湯沢小学校 | H30.1.21 南魚みらいクラブ会議 於 市役所 | |
| H29.12.6 総務文教委員会 於 南魚沼市役所委員会室 | H30.1.19 建設業界との懇談会 於 金誠館 | 上町二丁目四区新年会 於 坂戸城 | |
| H29.12.6 南魚沼政治経済同友会 於 すし勝 | H30.1.20 自民党六日町支部 於 金誠館 | 租税授業 於 三上小学校 | |
| H29.12.7 第1回南魚沼地域・障がい者の社会参加と自立を推進する会 於 南魚沼市役所 | H30.1.21 南魚みらいクラブ会議 於 市役所 | | |
| | H30.1.22 租税授業 於 三上小学校 | | |